

Syllabus Id	syl.-052015, 052422, 052470, 052021, 052447, 052009, 052012, 052325, 052492, 052469
Subject Id	sub-0520745
作成年月日	50120
授業科目名	国際教養 Cross-cultural Education
担当教員名	野澤正信、佐藤崇徳、平田陽一郎、遠藤良樹、住吉光介、浦崎巖、山岸文明、渡邊志保美、大石加奈子、勝山智男
対象クラス	全学科5年生
単位数	2高専単位
必修 / 選択	選択
開講時期	通年
授業区分	
授業形態	講義
実施場所	Aクラス: 図書館第1視聴覚教室
	Bクラス: 物質工学科棟4F C5HR

### 授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)

「国際教養」は、国際社会時代を生きるにふさわしい素養・教養を模索するものとして始められた科目である。世界の様々な地域における生活・習慣・伝統文化、科学の諸分野における興味深い理論・仮説、現代の科学技術の水準から予測される人間の未来などを題材とし、自然や文化の多面的な諸相に触れさせながら知的好奇心を高め、国際化時代にふさわしい教養を培うことを目的とする。複数の教員がそれぞれもっても得意とする分野から題材を選び、2講、あるいは3講を担当し、各自の専門分野において培った知見を講義するオムニバス方式の合科授業である。

### 準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)

学習・教育目標	Weight	目標	
		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
		D	国際的な受信・発信能力の養成
		E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成

### 学習・教育目標の達成度検査

### 授業目標

1. 学問の各分野の方法論を理解するとともに、分野の枠にとらわれず、学際的研究を積極的に理解することができる。
2. 多くの作家や芸術家の作品に触れ、文芸作品に興味を持ちながら学ぶことができる。
3. アジア、西欧はじめ世界の諸地域の伝統文化など異文化をよく理解し、多面的なものの見方ができる。
4. 自然界の不思議な世界に好奇心を持ち、未知の事柄に興味を持ちながら学ぶことができる。
5. 環境問題に対し積極的な関心を持ち、よく理解することができる。

**授業計画** (プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観ですが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	テーマ(Aクラス)	担当	テーマ(Bクラス)	担当	参観
第1回	ガイダンス: 国際教養とは何か?(2クラス合併)(第1視聴覚教室)			野沢	×
第2回	文字の起源・ヒエログリフ挑戦	野沢	カーストと現代のインド社会	佐藤	
第3回	アラビア文字解読挑戦	野沢	スイスにおける交通と環境	佐藤	
第4回	インド文字解読挑戦	野沢	食にみる文化と国際経済	佐藤	
第5回	カーストと現代のインド社会	佐藤	文字の起源・ヒエログリフ挑戦	野沢	
第6回	スイスにおける交通と環境	佐藤	アラビア文字解読挑戦	野沢	
第7回	食にみる文化と国際経済	佐藤	インド文字解読挑戦	野沢	

第8回	『三国志』の世界	平田	個数を調べよう	遠藤	
第9回	ビジュアル版中国の歴史と文化(1)	平田	無限の不思議	遠藤	
第10回	ビジュアル版中国の歴史と文化(2)	平田	面積の不思議	遠藤	
第11回	個数を調べよう	遠藤	『三国志』の世界	平田	
第12回	無限の不思議	遠藤	ビジュアル版中国の歴史と文化(1)	平田	
第13回	面積の不思議	遠藤	ビジュアル版中国の歴史と文化(2)	平田	
第14回	原子核と宇宙:元素の起源	住吉	増え続ける二酸化炭素	浦崎	
第15回	ドイツ研究所事情:ドイツ人って??	住吉	フロン、その繁栄と凋落	浦崎	
第16回	増え続ける二酸化炭素	浦崎	原子核と宇宙:元素の起源	住吉	
第17回	フロン、その繁栄と凋落	浦崎	ドイツ研究所事情:ドイツ人って??	住吉	
第18回	やきもの概論	山岸	運動処方のためのウォーキング	渡邊	
第19回	やきもの製作(1)	山岸	運動処方のためのジョギング	渡邊	
第20回	やきもの製作(2)	山岸	warming-up と cooling-down	渡邊	
第21回	運動処方のためのウォーキング	渡邊	やきもの概論	山岸	
第22回	運動処方のためのジョギング	渡邊	やきもの製作(1)	山岸	
第23回	warming-up と cooling-down	渡邊	やきもの製作(2)	山岸	
第24回	旅先ですぐに役に立つフランス語会話	大石	カオスのはなし	勝山	
第25回	『星の王子さま』をフランス語で読む	大石	エントロピーのはなし	勝山	
第26回	フランス人のカップルを見て学ぶ恋愛文化	大石	オーロラのはなし	勝山	
第27回	カオスのはなし	勝山	旅先ですぐに役に立つフランス語会話	大石	
第28回	エントロピーのはなし	勝山	『星の王子さま』をフランス語で読む	大石	
第29回	オーロラのはなし	勝山	フランス人のカップルを見て学ぶ恋愛文化	大石	
第30回	国際教養を受講して(2クラス合併)(第1視聴覚教室)			浦崎	×

## 課題

出典、提出期限、提出場所、オフィスアワー:各担当教員の指示に従うこと。

## 評価方法と基準

定期試験は行わない。講師ごとに小論文を書かせ、平常点(主として授業への積極姿勢)を加味して10段階で採点する。評価はその成績の累積による。

教科書等	各講師が準備したプリント、VTRなどの視聴覚機器、直接的な理解の補助のための実験や実物提示、ビデオ教材等
先修科目	
関連サイトのURL	
授業アンケートへの対応	本科目独自の授業アンケートをとり、その結果をもとに各講師が対応を検討する。
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。